

高円宮杯 宮城県リーグ(MJリーグ)U-15 2017 宮城 実施要項

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 名 称 | 高円宮杯 宮城県リーグU-15 2017 宮城
※通称MJリーグ(Miyagi Junior youth League) |
| 2 | 主 催 | 一般社団法人 宮城県サッカー協会
公益財団法人 日本サッカー協会 |
| 3 | 主 管 | 一般社団法人 宮城県サッカー協会3種委員会
一般社団法人 宮城県サッカー協会技術委員会 |
| 4 | 期 日 | 1部 平成29年4月 ～ 9月3日まで ※終了期日は厳守のこと。
2部 平成29年4月 ～ 9月3日まで
3部 平成29年7月 ～ 12月末まで
(連盟大会・トレセンデーを除く。) |
| 5 | 会 場 | 出場チームにより決定 |
| 6 | 参加資格 | (1)日本サッカー協会に第3種加盟登録したチームおよび選手であること。
(2)出場選手は他のクラブチーム及び中学校サッカー部などに二重登録されていないこと。
(3)2002(平成14年)4月2日以降の出生者を対象とする。
(4)選手は、日本サッカー協会発行の写真付き選手証を所持していること。
①選手証の確認を、リーグ戦初戦で行う。
②リーグ開幕に間に合わない新規登録選手については、追加登録が完了した段階で、出場する試合の前に個別に選手証を確認すること。
(5)当該年度のリーグ戦期間中に、リーグ戦に参加していない他のチームから移籍してきた選手については、当該チームへの移籍手続きが完了した段階で出場の権利を与えることとする。ただし、移籍前、移籍後の両チームが当該年度のリーグ戦に参加している場合については、移籍先のチームでの出場は、前所属チームの承諾が得られた場合のみ参加可能とする。(部が違っていても同様)
(6)移籍選手の追加登録については、大会実行委員会に移籍追加届を提出し、承認されてからとする。
(7)その他移籍に関しては、JFA基本規定「第5章移籍」に則る。
(8)1部および2部参加チームは、3月31日までに、チーム及び選手のKICKOFFを利用して日本サッカー協会の登録が完了してあること。 |
| 7 | 参加チーム | (1)1部(MJ1):平成28年度の成績から、宮城県サッカー協会3種委員会で推薦された8チーム
(2)2部(MJ2):平成28年度の成績から、宮城県サッカー協会3種委員会で推薦された23チーム(オープン参加:仙台大学女子サッカー部 含め24チーム)
(3)3部(MJ3):募集により参加申込を行なったチーム
(4)同一チームから、複数チームの参加を認める。ただし、下記の条件を満たすものとする。
①複数チームをエントリーする場合、各連盟の規程等に基づき、責任を持って引率・参加すること。
②複数チームをエントリーする場合、トップチーム(上位リーグ)の10名(GK含まない)にプロテクト(出場制限)をかける。この10名は、トップチームでの出場しか認められない。それ以外の選手については、セカンドチーム以下での出場も認められる。なお、この規定の適用については、ゴールキーパーは対象外とする。
③複数チームをエントリーする場合、セカンドチームは最下のリーグに出場が認められ、トップチームの所属するリーグの下位のリーグまで昇格ができる。また、セカンドチームについては、高円宮杯全日本ユースU-15サッカー選手権宮城県予選の出場権は与えられない。 |
| 8 | 競技方法 | 【U-15リーグ】
(1)1部(MJ1)は、8チーム1ブロックによる2回戦総当たりリーグ戦とする。
※ 試合時間 35-10-35 とする
(2)2部(MJ2)は、6チーム4ブロックによる2回戦総当たりリーグ戦とする。
※ 試合時間 30-10-30 とする
(3)3部(MJ3)は、5チーム程度による1回戦総当たりリーグ戦とする。
※ 試合時間 30-10-30 とする
※ 各地区協会内でのリーグ戦を基本とし、「リーグ戦を通した選手育成」 |

を行う。ただし、申し込みチームの数により、近隣地区との合同ブロックになる場合もある。(各地区のチーム数等の実情に合わせて行う。)

(4) 順位の決定について

- ① 勝ち点(勝3点, 引き分け1点, 負0点)
- ② ゴールディファレンス
- ③ 当該チームの対戦成績(勝敗)
- ④ 総得点
- ⑤ 抽選(コイントス)

※2部の仙台大学女子サッカー部の結果は、記録として残すが、最終順位を決定する際は反映させない。

【U-13リーグ】

(1) 3部(MJ3)については、同一会場でU-13リーグを同時に実施する。2部(MJ2)については、U-13リーグの実施を必須としない。リーグの実情に応じてトレーニングマッチを組むなどして試合環境の充実を図る。

(2) U-13リーグの試合出場資格などについては、「U-13リーグ細則」により、別に定める。

(3) 試合時間は、25-5-25 とする。

(4) 順位の決定について(U-15リーグとは別に算出)

- ① 勝ち点(勝3点, 引き分け1点, 負0点)
- ② ゴールディファレンス
- ③ 当該チームの対戦成績(勝敗)
- ④ 総得点
- ⑤ 抽選(コイントス)

※ このリーグは、選手の試合出場機会を確保し、「公式戦を通した選手育成」を行うことを目的とするものである。

9 競技規則

【U-15リーグ】

大会実施年度の日本サッカー協会競技規則による。ただし、以下については本大会規定を定める。

(1) 協会登録選手の中から各節ごとに20名の選手を登録できる。ただし、複数チームをエントリーしているチームにおいては、セカンドチーム(以下)のメンバー表提出の際に、メンバー表にトップチームでプロテクトされている選手名も記載して提出すること。

(2) 選手交代は競技開始前に登録した最大9名の交代要員の中から全ての選手の交代が認められる。なお、自由な交代は行わない。

(3) ベンチ入りできる人員は25名(指導者5名, 選手20名)を上限とする。

(4) 本大会において退場を命じられた選手は、次のリーグ戦1試合に出場できず、違反行為の内容によっては大会の規律委員会でそれ以降の処置を決定する。

(5) 大会期間中に、1部(MJ1)は警告を3回、2部(MJ2)、3部(MJ3)は警告を2回受けた競技者は、次のリーグ戦1試合に出場できない。

(6) 警告累積、退場の出場停止の消化は、MJリーグ(または、みちのくリーグ)で行うものとするが、リーグ戦内で消化できなかった場合に限り、次の直近の公式戦が消化対象となる。

(7) 複数チームをエントリーしているチームにおける、トップチームのプロテクトメンバーの入れ替えについては、下記に定めた期間内に申請することができるものとする。1回の申請につき変更できる人員は最大10名までとする。

登録選手変更期間 平成29年6月19日(月)～6月23日(金)

別紙(様式3号)に必要事項を記入の上、期日厳守で郵送またはEメールにてMJリーグ事務局(下記申込先と同じ)に送付すること。

10 表彰

(1) 1部(MJ1): 優勝以下第3位までのチームに表彰状および記念品を授与する。

(2) 2部(MJ2)、3部(MJ3): 各ブロックの1位チームに表彰状を授与する。

11 参加申込

別紙参加申込書に必要事項を記入のうえ、下記の期日厳守で郵送またはEメールにて送付すること。

〒981-0136 宮城郡利府町皆の丘5-9

一般社団法人 宮城県サッカー協会3種委員会

MJリーグ担当 角鹿 哲弥 宛

携帯電話 080-5228-2836 E-mail: tsunoka34@gmail.com

1部(MJ1)、2部(MJ2) 平成29年1月31日(火)締め切り

- 3部(MJ3) 後日連絡します。
- 12 参加料 (1) MJ1 20,000円 MJ2 10,000円 MJ3 3,000円
(2)締切日までに指定口座に振り込むこと。
振込指定口座については、別途連絡する。
- 13 ユニフォーム (1)ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)は正の他に、副として正と異なる色のユニフォームを各試合に必ず携行すること(FP・GKとも)。
(2)審判(黒色)と同一または類似したシャツを試合において着用することはできない。
(3)シャツの前面・背面には、試合当日エントリーした番号をつけること。
(4)その他については 高円宮杯宮城県リーグ(MJリーグ)U-15ユニフォーム規程 に則る。
- 14 帯同審判員 このリーグは相互審判で行う。主審については、必ず成人の有資格者が行うこと。
1部については、第4の審判も含めて4名ともすべて有資格者で行うこと。
ただし、副審、第4審に関してはユース審判員でも可とする。
2部(MJ2)と3部(MJ3)は、一人審判制を採用してもよい。
※一人審判制は、オフサイドなどの判定について選手、指導者、保護者にも「ホイッスルに救われる守備」の改善を促す目的であることを周知する。
※一人審判制を採用する場合、補助的に副審をつけてもよい。
- 15 監督会議 1部(MJ1)、2部(MJ2) 3月 5日(日) 午後4時00分 宮城県サッカー場
3部(MJ3) 別途連絡する。
(詳細の説明、ブロック確認、日程調整等を行うので、必ず出席すること。)
- 16 負傷及び事故の責任 大会期間中の選手、役員、及び帯同審判員の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うこととする。また、医師及び救急用品の準備は各チームの責任において行う。
- 17 リーグ構造 (1)「高円宮杯宮城県リーグ(MJリーグ)U-15 2017」は、下記の通り構成されます。
【県1部(MJ1) (8チーム)】
FCみやぎバルセロナ2nd, AC AZZURRI, AC Evolutivo仙台,
DUO PARK, 仙台FC, コバルトーレ女川, 名取第一中学校,
大河原中学校
※1位は、みちのくチャレンジリーグ(2部)参入戦(プレーオフ)への昇格権を得る。(セカンドチームを除く最上位のチーム)
※8位は、2018年度 県2部に自動降格となる。ただし、1位がみちのくチャレンジリーグに昇格できなかった場合は、7位も県2部に降格となる。さらにみちのくチャレンジリーグからの降格がある場合、そのチーム数により、その上の順位のチームも降格となる場合がある。
※2017シーズンから、MJ1は8チームで実施。
- 【県2部(MJ2) (24チーム)】
アバンツァーレ仙台SC, 仙台YMCA, 八木山中学校,
FC FRESCA 2nd, AC AZZURRI 2nd, 仙台スポーツシューレ,
古川東中学校, 多賀城FC, 仙台中田SC, 東向陽台中学校,
七ヶ浜SC, 塩釜FC 2nd, 富谷第二中学校, 青葉FC, 田尻中学校,
3部各ブロック1位(8チーム), 仙台大女子(オープン参加)
※各ブロック上位1チームによる昇格選考試合の勝者は、2018年度県1部に昇格する権利を得る。ただし、みちのくリーグとの昇格、降格チーム数により、プレーオフを行って昇格チームを決定する場合がある。
※各ブロック下位1チームは、2018年度 県3部に降格となる。ただし、みちのくリーグとの昇格、降格チーム数により、降格チーム数が変わることがある。
※2部の仙台大学女子サッカー部の結果は、記録として残すが、最終順位を決定する際は反映させない。
※2017シーズンから、MJ2は24チーム(4ブロック×6チーム)で実施。

【県3部（MJ3）（各地区協会内リーグ，複数エントリーチーム）】

※各ブロック1位チームによる昇格選考試合の勝者は，2018年度県2部に昇格する権利を得る。ただし，みちのくリーグとの昇格，降格チーム数により，昇格チーム数が変わることがある。

※2部の昇格試合は，平成29年 月 日に行う。

※3部の昇格試合は，平成30年 月 日， 日に行う。

※昇格戦に出場権利を得たチームが，チームの都合で辞退した場合は，次の順位のチームに出場権が与えられる。

18 その他

- (1)本大会において実行委員会（事務局）及び規律委員会を組織する。実行委員長は第3種委員長が兼任する。規律委員長は，3種規律委員長が務める。各委員の人選については3種委員会で決定する。
- (2)各試合競技時間開始の60分前にメンバー用紙の受理，両チームのユニフォームの決定，諸注意事項の説明を行う。
- (3)参加者全員はスポーツ傷害保険に加入していること。
- (4)本大会は，帯同審判が原則だが，やむを得ない事情で外部審判を依頼する場合は，当該チームで責任を持って依頼すること。なお，その際には審判謝礼として，主審3,000円，副審2,000円を支払うこと。
- (5)日程変更の取り扱いについて
 - ①各チームとも監督会議までに学校の年間行事予定を確認して，可能な限り監督会議の席上で調整を行うこと。学校行事による日程変更については，各部・ブロックとも4月中に調整すること。
 - ②5月以降の変更については，原則として認めないが，やむを得ない事情等がある場合については，以下の条件で認める。
 - ・相手チームの了解が取れること。
 - ・変更する場合は1か月前に申し出をすること。
 - ・変更を申し出たチームが，グラウンド及び審判の手配（4名）を全て行うこと。
 - ・日程変更にかかる経費（施設使用料，審判謝礼等）は，変更を申し出たチームが全て負担とすること。
- (6)不戦敗の場合のスコアは，全日程終了時の最多得失点差のスコア－1とする。
- (7)大会規定に違反し，その他不都合な行為のあった時は，そのチームの出場を停止する。
- (8)本大会要項に規定されていない事項については，宮城県サッカー協会3種委員会において協議のうえ決定する。
- (9)本リーグ戦の参加チームで，MJ1部の8チームのうち，FCみやぎバルセロナ2ndを除く7チームと，MJ2部の各ブロック上位1チーム（セカンドチームを除く4チーム）に，高円宮杯全日本ユースU-15サッカー選手権宮城県予選の出場資格を与える。

（1回戦 9/16 2回戦 9/18 準決勝 10/1 決勝 10/15の予定）